

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和2年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階		評価	評価	コメント	ト
			H30 R1	R2				
高知県	津野町	四万十源流木育推進協議会	●	●	A		試作品製作が多数行われ、カタログ製作などを通じた積極的なPR活動により、販売額等が目標の半数を超える成果を達成している。	

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である出川真也から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】
出川真也

【意見聴取の概要】

町内の事業者とともに試作品等開発が多数行われている。各社の生産能力等に応じた製作が進められており、様々なアイデアを盛り込んだ特徴のある試作品ができ上がっている。また、商品カタログの作成とともにネットショップの開設やイベント等への出展など、積極的なPR活動・販売活動を実施していて、評価できる。